別紙様式(2)-2

受託研修員調書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 履　　歴　　事　　項 | ふりがな氏　　　　　　名 |  |
| 生年月日 |  |
| 本籍地（国籍）（※１） |  |
| 現住所 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　TEL　　　（　　　） |
| 勤務先 | （名称）（住所）　　　　　　　　　　　　　TEL　　　（　　　）（職名） |
| 最終学歴 | 　　　　　　　年　　　月　　　　　　　　　　　　卒業・修了 |
| 職歴 | 　　　　　　　年　　　月 |
| 希　望　事　項 | 受入区分（※２） | □新規　　□更新これまでの研究期間：　　年　　月　　日～　　年　　月　　日 |
| 研修題目 |  |
| 指導教員及び部局名 |  |
| 研修期間（※３） | 　　　　年　　月　　日　から　　　　年　　月　　日　まで　　　（　　　か月） |
| 研究料（総額） | 円　　　　　　　　　　　 |
| 請求書送付先 | 〒担当者氏名　　　　　　　　　　　　TEL　　　（　　　） |
| 備考（※４，５） |  |

※受託研修員が創出した知的財産の取り扱いについては、研究員等取扱規程第10条による。

（記入注意事項）

※１．「本籍地欄」は、都道府県名のみ記入すればよい。外国人については、国籍を記入すること。

※２．新たに受け入れる場合は「新規」に、受入期間を更新する場合は「更新」にチェックを入れるとともに、これまでの研究期間を記入すること。

※３．今回申し込む研究期間を記入すること。なお、受託研修員の研究期間は、原則、1年以内とし、その期間は受入れを許可された日の属する年度の範囲内とする。

※４．研究員等取扱規程第３条第２号第一項に掲げる受託研修員で、所属機関に勤務しながら受入れを希望する者は、「備考」欄に1週間あたりの研究日数を記入すること。

※５．研究員等取扱規程第３条第２号第二項又は第三項に掲げる受託研修員としての受け入れを希望する者は、実験・非実験の別を「備考」欄に記入すること。なお、実験・非実験の別は、研究内容により判断するが、それにより難い場合は、指導教員の所属講座（分野）区分（実験・非実験系）により判断すること。